



市の花・つつじ



市の木・もくせい



市の鳥・シヨウガ

今号の主な内容

民生委員・児童委員に相談を	2面
平成15年度介護保険料	3面
福生市商店街振興プランを策定	4・5面
市民名画劇場年間上映予定	6面
ふっさ輝きフェスティバル	7面
水防演習・ポンプ操法審査会	8面

発行/福生市 編集/総務部秘書広報課 〒197-8501 福生市本町5 ☎042-551-1511 (市役所代表)

福生市のホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

まちに緑 心にやすらぎ

出生記念に市の木・市の花プレゼント

平成14年9月1日から平成15年2月28日までに生まれた赤ちゃんに、市の木(もくせい)、または市の花(つつじ)を差し上げます。(該当される方々にはハガキでお知らせします)

配布日時・場所 6月1日(日)午前10時～正午、午後1時～3時までの間に市役所第四庁舎駐車場(市営プール隣)へおいでください。

問合せ環境課公園緑化係



平成14年度緑化ポスター-中学生の部1席 一中 小倉恵美さんの作品

問合せ環境課公園緑化係

三つの柱「緑を育てる」「緑を守る」「緑を守る心を育てる」を掲げ、緑化の推進をしていきます。

平成15年度 緑化事業計画

緑を育てる

1 出生記念樹の配布

市の木(もくせい)・市の花(つつじ)を年2回に分け、春と秋に無料で配布します。

2 草花の種子の配布

市の催し物会場などで無料で配布します。

3 緑化パンフレットの配布

花や木を育成するためのパンフレットを公共施設などで配布します。

4 花いっぱい運動

市内の各団体に呼びかけ花の苗を配布します。

また、緑化の啓発を図るため学校を通じて小学校6年生に花の苗を配布します。

5 草花苗の生産委託

市内の農家に草花の苗の生産を委託し市内の緑化を図り、農地の保全に努めます。

緑を守る

1 アメリカシロヒトリなどの防除薬剤散布し病害虫を防除します。また、市民に自宅の庭などの病害虫駆除用の散布器の貸し出しを行います。

2 樹林地などの保全

市内に残された貴重な山林・生垣で管理が良好な一定基準を満たしているものに奨励金を交付し保全を図ります。新たに設置する生垣にも補助金を交付し緑を保全します。

3 家庭菜園の貸し出し

市内の農地を借り受け、市民を対象に菜園として貸し出し、土に親しんでいただきます。

緑を守る心を育てる

1 緑化ポスターの募集

市内の小学校5年生と中学生を対象に緑化ポスターの募集を行い、一席の入選作品は広報に掲載します。また入選作品をプチギャラリーなどに展示します。

2 緑化標語の募集

市内在住、在勤の方を対象に緑化標語を募集し、入選作品は広報に掲載します。一席の作品は無料配布する草花の種子の袋などに印刷し広く市民にお知らせします。

市民の方にも緑豊かなまちをつくるお手伝いをしてもらっています!

福生萌芽会

「福生萌芽会」は雑木林の再生・保全活動を行っているボランティアグループです。福生市内の緑地の雑木林では樹木の太木化により日光が入らなくなり、萌芽力や小さな草花が衰退するなどの状況がありました。これに手を加えていくことにより、元気な雑木林をよみがえらせ、緑地を次代に受け継ごうという市の呼びかけに応じ、現在21人のメンバーの方が月1回下刈りや木の伐採などの活動を行っています。

メンバーは随時募集しています。問合せ環境課公園緑化係



下刈りを行う萌芽会の皆さん

きんもくせい

福生市長 野澤久人



環境フォーラムにて

けやきの緑が日増しに濃くなって、四季の中で一番緑輝く季節になりました。それぞれの旅立ちがある時期、大いに輝いてと願っています。選挙も終わり、市議会も新たな構成でスタートします。市の仕事も具体的に動き始めています。明るくて、クリーンで、透明性があり、皆が一緒になって頑張っている、そんなまちをめざして、進んでいきたいと思えます。そのためには、できるだけ多くの市民の皆さんに市の実態を知っていただき、ともに考え、行動してもらわなくてはなりません。介護保険に現れているように自己選択、自己責任の時代になっていきます。自分で、あるいは自分たちでやらなければならなくなり、誰かがしてくれるという時代は終わりました。できる限り必要な情報をお届けしますが、自分のものにしていただかないと不利益をこうむることになります。自分だけでは処理しきれないこともあるでしょう。どうか地域(仲間)で情報を共有し、助け合って、お互いに心豊かな生活を送りましょう。